

ニュースクリップ & 映像教材

■全国ICT教育首長協議会 萩生田大臣に提言2021を手交

全国ICT教育首長協議会は、令和3年4月7日（水）、会長 横尾俊彦佐賀県多久市長と特別顧問 毛利靖つくば市立みどりの学園義務教育学校校長が、文部科学省を訪問し、萩生田光一文部科学大臣に、GIGAスクール構想での1人1台の活用方法や環境整備のための提言書を手渡した。提言書の詳細は、下記を参照のこと。
https://ictmayors.jp/files/210407/2021_teigen.pdf



文部科学省情報

■教育現場におけるオンライン教育の活用

令和2年12月22日に規制改革推進会議で決定された「当面の規制改革の実施事項」(<https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/publication/opinion/201222.pdf>)において、オンライン教育については「令和2年度中に政府として取りまとめ」ることとされており、文部科学省では、これを踏まえ「教育現場におけるオンライン教育の活用」について取りまとめを行った。

詳細は下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/content/20210329-mxt_gyoukaku-000013799_1.pdf

<問い合わせ先> 文部科学省大臣官房総務課行政改革推進 TEL 03-5253-4111 (代表)

■国立教育政策研究所「令和2年度教育改革国際シンポジウム（高度情報技術の進展に応じた教育革新フェイズ2シンポジウム）」ICTを活用した公正で質の高い教育の実現 動画公開

国立教育政策研究所では、令和3年2月16日

(火)に開催した標記シンポジウムの動画および資料を公開した。

<内容>第一部（リサーチ）「ICTを活用した公正で質の高い教育の実現に向けた研究」①米国「COVID-19と児童生徒の成績、公正、米国の教育政策」②英国「COVID-19への学校の対応：児童生徒の取り組みと学習に対するパンデミックの影響」③日本「公正で質の高い教育におけるICT活用の促進条件」、第二部（デモンストレーション）「ICTを活用した公正で質の高い教育の実現に向けたデモンストレーションスクールの取組」、第三部（ビジョナリートーク）「ICTを活用した公正で質の高い教育の実現に向けた展望と課題」等。視聴は下記URLを参照のこと。

https://www.nier.go.jp/06_jigyuu/symposium/sympo_r02_02/#handouts

<問い合わせ先> 国立教育政策研究所

MAIL info@nier.go.jp

AV情報

■「New Education Expo2021—学びを拓く、未

■ 協会情報 「令和3年度教育映像祭 優秀映像教材選奨」募集開始

日本視聴覚教育協会主催、文部科学省・毎日新聞社後援（申請中）による標記選奨では、「教育に利用される映像教材の制作と利用の向上進展を図る」ことを目的に教材を募集する。

＜部門＞ 1 小学校（幼稚園含）、2 中学校、3 高等学校、4 社会教育（家庭生活向・市民生活向）、5 職能教育、6 教養

※部門1～3においては、【教育映像】（映画・DVD等）及び【教育デジタルコンテンツ】（コンピュータ ソフトウェア）の別により審査を行う。部門4～6においては、

【教育映像】のみとする。

＜参加条件＞ 令和元年6月1日～令和3年5月31日までに完成した作品

＜表彰＞ ○最優秀作品賞（文部科学大臣賞、日本視聴覚教育協会会長賞）

○優秀作品賞（日本視聴覚教育協会会長賞）

＜締切＞ 令和3年6月4日（金）までに、参加申込書と併せて、作品を送付のこと。

詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.javea.or.jp/fes/yoryo.html>

＜問い合わせ先＞（一財）日本視聴覚教育協会 TEL 03-3431-2186

来を創る―」開催

New Education Expo実行委員会（（株）内田洋行他）主催により、標記のイベントを2会場で開催する。

＜日時＞令和3年6月3日（木）～5日（土）（東京会場）、6月11日（金）・12日（土）（大阪会場）2会場とも、9：30～18：00

※東京会場開催のセミナーを札幌、旭川、釧路、名古屋、福岡のサテライト会場に配信予定。

＜会場＞東京ファッションタウンTFT（東京都江東区有明3-1）、大阪マーチャндаイズ・マート OMM（大阪市中央区大手前1-7-31）

＜内容＞セミナー、ICT機器・プログラミング教材・特別支援教育教材等の最新の教育関連展示など。

＜問い合わせ先＞New Education Expo実行委員会事務局（株）内田洋行教育総合研究所内
TEL 03-5634-6397

■「ケーブル技術ショー2021」リアルとオンライン展示会によるハイブリッド開催

（一社）日本CATV技術協会、（一社）日本ケーブルテレビ連盟、（一社）衛星放送協会主催により、開催テーマを「新価値創造Cable New Normal～ケーブル事業の新たな挑戦～」とした標記展示会が開催される。

＜日時＞ リアル技術展示会 令和3年6月3日（木）9：30～18：00・4日（金）9：30～17：00 ※オンライン展示会 令和3年6月14日（月）～7月30日（金）

＜会場＞東京国際フォーラム ホールE（東京都千代田区丸の内3-5-1）

＜内容＞プラットフォーム・総合、ヘッドエンド系・受信端末・伝送系、ソフト・制作系・CPS/IoT・部品等の技術展示、セミナー、オンライン展示会、オンラインテックセミナー等。

＜問い合わせ先＞ケーブル技術ショー事務局（株）日経イベント・プロ内 TEL 03-6812-8653（9：30～17：30 土日祝日除）

■中高生向け学習プログラム（一社）日本レコード協会による職場訪問・スタジオ見学

（一社）日本レコード協会は、音楽や著作権に関心のある中学生・高校生の方を対象に、職場訪問やスタジオ見学を実施している。

＜内容＞○職場訪問 音楽が、どうやって生みだされているか、また、音楽と深く関係する著作権とは何か。映像やスライドを交えて分かりやすくレクチャー。○スタジオ体験 レコーディングスタジオを見学しながら、音楽が生み出される工程を学習。ともに、所用時間90分のプログラム。

詳細は下記を参照のこと。

<https://www.riaj.or.jp/f/education/studio.html>

<問い合わせ先> (一社) 日本レコード協会
企画・広報部 TEL 03-5575-1305

コンクール情報

■「映文連アワード2021」作品募集

短編映像業界の活性化を図るとともに、次世代を担う新しい才能を発掘し、映像業界のインキュベータとしての機能を担うことを趣旨に、(公社)映像文化製作者連盟では、作品を募集している。
<部門>コーポレート・コミュニケーション、ソーシャル・コミュニケーション、パーソナル・コミュニケーションの3部門。
<応募要件>令和2年4月1日～令和3年3月31日までに完成した作品。作品の上映時間は原則として60分以内。

<作品形態>Blu-rayまたはDVDを原則とし、併せて、USBメモリ等でデータ納品のこと。

<賞>最優秀作品賞(グランプリ)、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞各1点他。

<締切>令和3年5月31日(月)消印有効。

<問い合わせ先> (公社)映像文化製作者連盟
TEL 03-3662-0236

■第48回「日本賞」作品募集

NHKでは、音と映像を用いた教育コンテンツの質の向上を図ることにより、世界の教育メディアの発展に資するとともに、国際的な理解と協力に貢献することを目的に標記コンクールを実施する。
<資格>応募作品の著作権を有する放送事業者、映像制作プロダクション、コンテンツ制作プロダクション、教育研究機関、非営利活動団体等。個人による応募は受け付けない。

<部門>1 幼児、2 児童、3 青少年、4 一般、5 デジタルメディア

<対象>部門1～4においては、テレビ番組、映画、ビデオ作品(オンライン配信を含む)。部門5では、ウェブサイト、ゲーム、アプリケーションソフトウェア、クロスメディアコンテンツ、ポッドキャスト等。

<賞>グランプリ日本賞、各部門最優秀賞他。

<締切>令和3年6月30日(水)23時59分(日本

時間) 必着。

<問い合わせ先>日本賞事務局

MAIL s02703-japan-prize@nhk.or.jp

学会情報

■日本教育工学会研究会「STEAM教育／一般」

日本教育工学会では、標記をテーマに研究会をオンラインにより開催する。

<日程>令和3年5月22日(土)

<内容>教科等横断的な学習の中でSTEAM教育に取組についての研究報告、教育工学の発表等。

<問い合わせ先>研究会幹事

MAIL study-group-core@jset.gr.jp

各地の情報

■オンライン講座「【11】学校司書入門講座Ver12; 使える学校図書館を作ろう」

東京学芸大学では、公開講座の一環として、標記講座を開講する。

<日時>令和3年6月26日(土)13:00～15:00

<対象>学校司書、一般市民、公立図書館関係者、教員

<内容>テーマ「紙VSデジタル入門」、はじめての一步としてのワークショップ(含・意見交換)、今より使ってもらえる図書館の作り方についてのワークショップ。要事前申込。募集期間は、令和3年4月23日(金)～6月7日(月)まで。定員50名になり次第締切。講習料1,100円。

<問い合わせ先>東京学芸大学 現職教育支援課
現職教育支援 TEL 042-329-7193(平日9:00～12:00・13:00～17:00)

文部科学省選定作品

■3月選定 DVD

特別選定「僕が跳びはねる理由」82分<青年・成人・家庭>(株)KADOKAWA

映像作品等選定については、下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者<問い合わせ先>に、ご確認ください。